

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年10月13日(2011.10.13)

【公開番号】特開2010-51424(P2010-51424A)

【公開日】平成22年3月11日(2010.3.11)

【年通号数】公開・登録公報2010-010

【出願番号】特願2008-217597(P2008-217597)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 2 L

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月26日(2011.8.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の契機に基づき抽選を行い、当該抽選により当選結果が得られた場合に遊技者にとって有利な特定の遊技状態を付与する主制御手段と、

遊技媒体を払出可能な払出手段と、

前記払出手段を制御する払出制御手段とを備え、

遊技者による貸出操作手段の操作に基づいて遊技媒体の貸出しを要求する貸出指示装置と電氣的に接続され、

前記貸出指示装置からの貸出要求に基づき、前記払出手段から遊技媒体を払出すことにより、遊技者に遊技媒体を貸出可能な遊技機であって、

特定条件が成立しているか否かを判定する条件判定手段と、

前記特定条件が成立している場合において、遊技者による前記貸出操作手段の操作を無効にできる無効化手段を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記無効化手段は、前記特定条件が成立している場合には、前記貸出操作手段を動作不能とすることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

少なくとも前記特定の遊技状態が付与されることが、前記抽選の結果により決定されていることを条件に、前記特定条件が成立することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。